

タイムライン防災の運用を考える

令和 6年 2月 26日

小瀬川水防災タイムライン検討会

1. 話題提供

タイムラインの全国事例

【話し合い】

**タイムライン防災の
運用を考える**

～「顔の見える関係」づくりに向けて～

参加者が知り合う

参加者からひとことずつ

10分

所属・氏名・ひとこと 1人あたり1分をお願いします。



タイムライン防災について

WORK

20分

小瀬川水防災タイムラインについて
思うところについて、以下の例を参考に




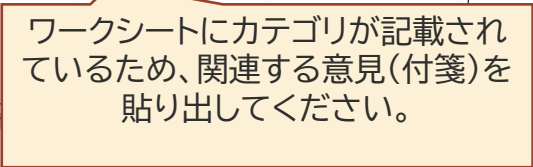





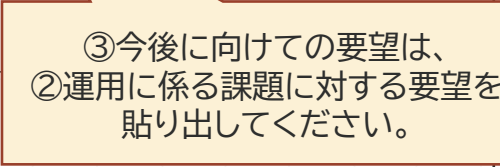
- ①成果(運用の効果)
- ②運用に関わる課題
- ③今後に向けた要望など

自由に話し合ってください。

まずは、ひとりで付せんに意見を書き出し、
書き出した意見を述べ合いながら模造紙に整理してください。

話し合った内容は、最後に各グループひとり一言ずつ発表



①成果（よかったこと）	②運用に係る課題	③今後に向けての要望
平時における引き継ぎや未経験者の対応の円滑化 	情報の共有と関係機関の連携 	
情報発信・収集の円滑化 	タイムラインレベル通知  	 
他機関の対	ムラインの改良・有効活用 	
事前の準備・体制確立の円滑化	迅速な対応に向けた備え	
災害対応のスイッチとしての機能	住民の避難	
対応の抜け漏れ防止	タイムライン支援システムの拡充	
災害対応の迅速化	監視機器の準備	
その他	その他	